

平成19年度当初予算(一般会計)のポイント

平成18年度一般会計当初予算は、骨格予算として編成し、平成18年6月の補正予算において本格予算を編成しました。

平成19年度の一般会計予算は、森下隆生の「約束」として、昨年9月、市民の皆様、市議会議員の皆様にお示しした、「伊勢市あしたのプラン」を推進していくための実質的に最初の予算です。

一部明るい兆しは見え始めてはいるものの、依然として、国・地方を取り巻く財政状況は非常に厳しいものがあります。

伊勢市を取り巻くこのような厳しい情勢を十分認識し、国・県の予算編成状況、国の地方財政対策などを念頭に置き、市民要望、事業の必要度・緊急度等を総合的に検討しながら予算編成を行いました。

新年度の予算編成に当たっては、持続可能な財政運営を念頭に、まずもって「堅実」であることを旨としながらも、私の約束を実行するために必要な事業については、積極的な予算を編成しております。

いわば、平成19年度は、「伊勢市あしたのプラン推進元年」としての位置付けであり、まちづくりの6つの柱に添って、その実現に向けて着実に歩を進めていくこととしています。

また、特別会計、企業会計については会計設置の主旨に基づき予算編成しています。

予 算 全 体 の 姿

平成19年度当初予算(一般会計)規模は、対前年度(本格予算)5.2%増の440億6,600万円

(単位:千円)

	H19	H18	予算比	伸率(%)
	44,065,847	37,481,190	6,584,657	17.6
	44,065,847	41,903,750	2,162,097	5.2

: H18 骨格予算との対比

: H18 本格予算との対比

国の補正予算に伴い、平成19年度予定事業を一部平成18年度へ前倒し措置

合併国補助金分(総務省)

・小学校整備事業	75,728千円
・中学校整備事業	278,573千円
・体育施設整備事業	198,565千円
・電子入札システム導入経費	58,800千円
計	611,666千円

安全安心な学校づくり交付金分(文部科学省)

・小学校耐震補強事業	124,000千円
・中学校耐震補強事業	18,000千円
計	142,000千円

合計 753,666千円を平成18年度 平成19年3月補正予算に計上

既決予算額との調整があるため、予算書記載の事業費と突合しない場合があります。

市 税 の 状 況

平成19年度当初予算における市税収入は、対前年度16億円、10.8%の増で、総額164億円

・個人市民税	対前年度	29.8%	(1,480,000千円)の増
			*税源移譲・定率減税の廃止
・法人市民税	〃	3.3%	(45,125千円)の増
			*企業収益改善の傾向
・固定資産税	〃	1.3%	(81,176千円)の増
			*土地の負担調整、新增築家屋に係る増収
・市たばこ税	〃	5.2%	(40,001千円)
			*消費本数の減少傾向
総 額	〃	10.8%	(1,600,000千円)の増

地 方 交 付 税 の 状 況

地方交付税は、対前年度4億1,000万円、4.9%の減で、総額80億円

臨時財政対策債は、対前年度2億5,900万円、16.4%の減で、総額13億2,200万円

(単位：千円・%)

区 分	H19	H18	予算比	伸率
普通交付税	7,100,000	7,310,000	210,000	2.9
臨時財政対策債	1,322,000	1,581,000	259,000	16.4
小 計	8,422,000	8,891,000	469,000	5.3
特別交付税	900,000	1,100,000	200,000	18.2
合 計	9,322,000	9,991,000	669,000	6.7
地方交付税	8,000,000	8,410,000	410,000	4.9

市 債 の 状 況

市債発行は、対前年度（本格予算）34億8,580万円、86.7%の増で、総額75億610万円

合併特例債 54億6,480万円を見込む。

*建設事業分 25億5,780万円

*基金造成分 29億700万円

(単位:千円・%)

区 分	H19	H18 (本格)	予算比	伸率	構成比	
					H19	H18
建設地方債(通常債)	719,300	1,613,700	894,400	55.4	9.6	40.1
臨時財政対策債	1,322,000	1,581,000	259,000	16.4	17.6	39.3
合併特例債	5,464,800	661,600	4,803,200	726.0	72.8	16.5
うち建設事業分	2,557,800	661,600	1,896,200	286.6	34.1	16.5
うち基金造成分	2,907,000	0	皆増	皆増	38.7	-
減税補てん債	0	164,000	皆減	皆減	-	4.1
合 計	7,506,100	4,020,300	3,485,800	86.7	100.0	100.0

H18は本格予算

義 務 的 経 費 の 状 況

義務的経費は、対前年度（本格予算）87,142千円、0.4%の減で、総額211億5,534万2千円

【人件費】 対前年度 2.0% 1億9,220万6千円

一般職員数 33人の減

（給 料 1億9,639万5千円

職員手当 2,168万8千円）

【扶助費】 対前年度 1.3% 8,314万6千円の増

【公債費】 対前年度 0.4% 2,191万8千円の増

投資的経費の状況

投資的経費は、対前年度（本格予算）7億3,643万7千円、
11.6%の減で、総額55億9,083万1千円

【主な事業】 伊勢市駅周辺整備事業 1,117,228千円
中学校給食施設建設事業 779,132千円
産業支援センター建設事業 324,822千円
伊勢湾海上アクセス推進事業 258,629千円

（終了）

有緝小学校校舎改築事業 690,630千円
保育所建設事業 445,460千円
農村総合整備統合補助事業 319,872千円

性質別分類における普通建設事業費のため、予算書記載の事業費と突合しない場合があります。

国の補正予算に伴い、平成19年度予定事業を一部平成18年度へ前倒し措置

合併国補助金分 552,866千円

安全安心な学校づくり交付金分 142,000千円

計 694,866千円

（物件費含む。753,666千円）

繰出金の状況

特別会計、企業会計に対する繰出金については、対前年度（本格予算）
1億167万1千円、2.0%の増で、総額50億9,907万円

地域振興基金の状況

地域振興基金について、平成19年度に一括積立を予定
標準基金規模の上限の目安である33億6,000万円から、平成18
年度予算計上額3億円を差し引いた残額、30億6,000万円を平成
19年度予算に一括計上（合併特例債 29億700万円を充当予定）

財政調整基金の状況

一般財源不足額に対して、財政調整基金を8億5,000万円繰入れ予定
平成18年度予算（本格予算）における財政調整基金繰入金の予算計上額
は、13億5,000万円

H18年度末財政調整基金残高見込み 45億7,600万円

H19年度末財政調整基金残高見込み 37億4,400万円

歳出の個別事業については、別紙「平成19年度 当初予算説明資料」参照